

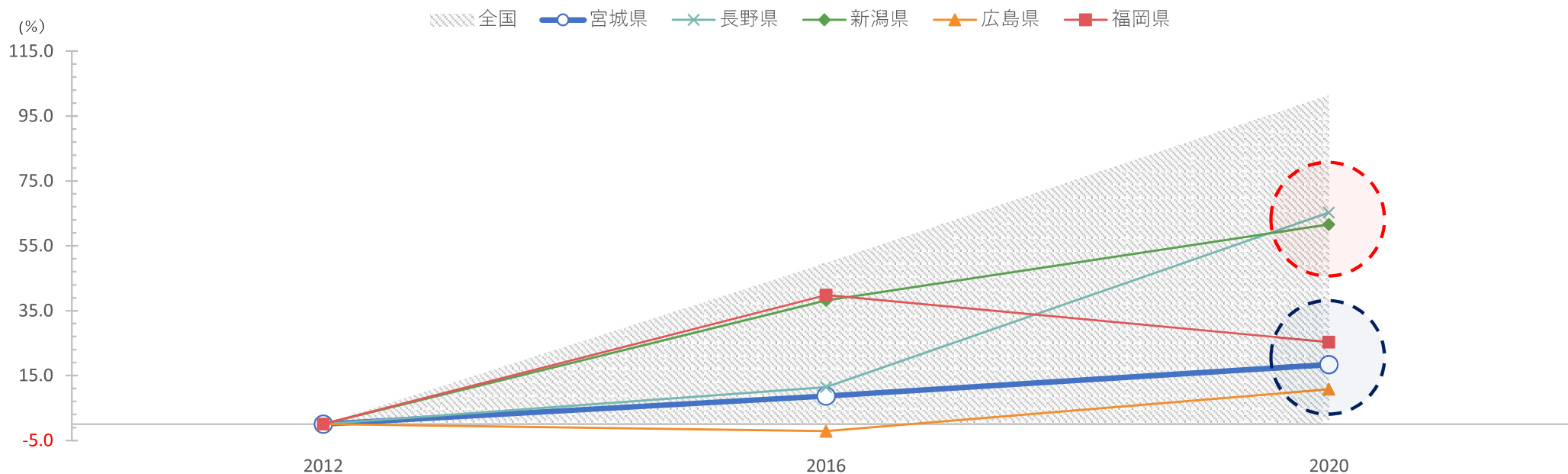
令和5年度地域経済構造分析推進業務  
-RESASによる県内外の  
情報通信関連企業の経済分析結果-  
(補足資料)

# 1. 情報通信関連産業に関する分析

# 1. 誘致上の競争相手となり得る 地域等との比較

- ・全国的な付加価値額の推移については、**2012年比でプラス成長**が続き、**2020年には101.5%増と約2倍の成長**となった。
- ・本県については**全国と同様に2012年比でプラス成長**が続いているが、**2020年で18.4%増と全国と比較すると変化率は低い結果**となっている。
- ・長野県と新潟県における変化率が特に高く従業員数と売上高同様に赤枠地域と青枠地域に大別できる。

### 付加価値額変化率の推移

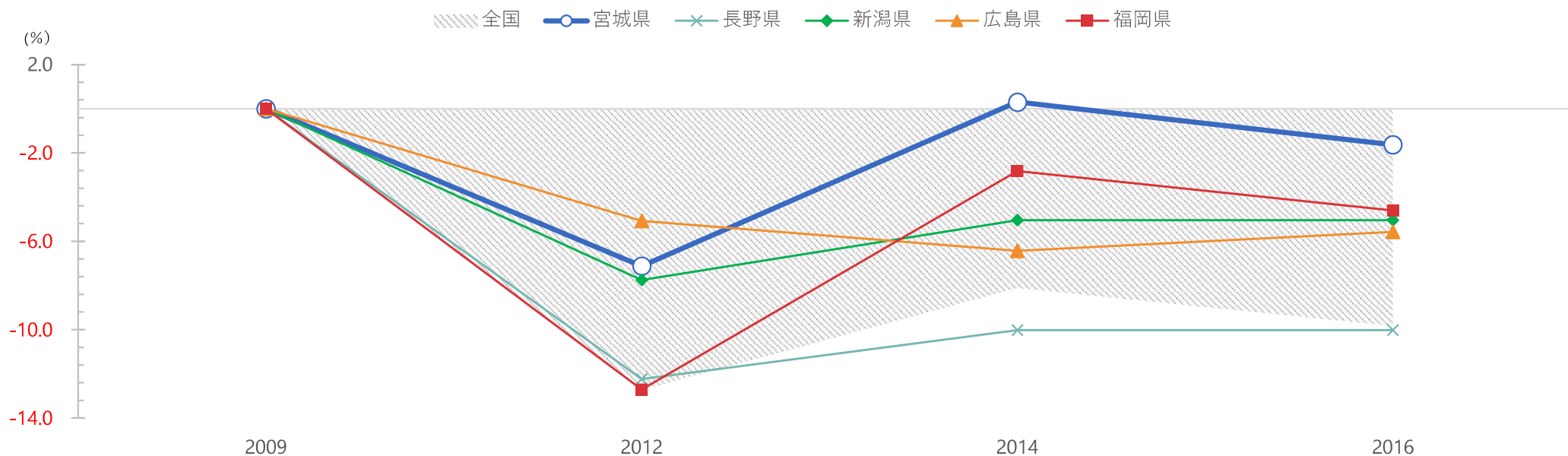


比較地域	実数 (単位: 百万円)			変化率 (単位: %)		
	2012	2016	2020	2012	2016	2020
宮城県	52,775	57,373	62,485	0	8.7	18.4
長野県	33,127	36,919	54,715	0	11.4	65.2
新潟県	26,757	36,973	43,247	0	38.2	61.6
広島県	55,732	54,502	61,726	0	-2.2	10.8
福岡県	131,816	184,222	165,134	0	39.8	25.3
全国	6,127,075	9,172,045	12,345,882	0	49.7	101.5

出典：総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」再編加工（2020年を除く値は、RESASを使用）

- ・全国的な事業所数の推移については、**2009年比で減少傾向であり2016年には約10%減となった。**
- ・本県については**全国と同様に2009年比では減少傾向であるものの、2016年で1.6%減と全国と比較すると変化率は低い結果**となっている。
- ・地域別での傾向は「本県」「福岡県、新潟県、広島県」「長野県」の3つの地域に大別できる。

### 事業所数変化率の推移



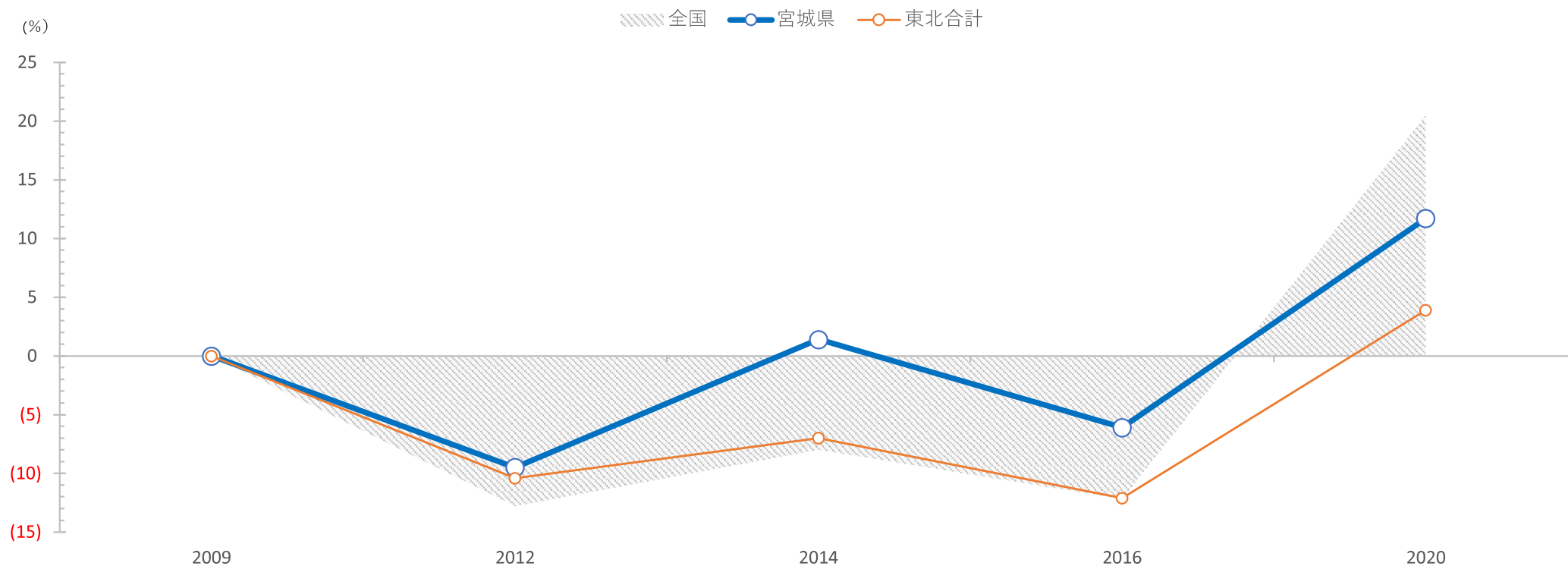
比較地域	実数 (単位:社)				変化率 (単位:%)			
	2009	2012	2014	2016	2009	2012	2014	2016
宮城県	674	626	676	663	0	-7.1	0.3	-1.6
長野県	589	517	530	530	0	-12.2	-10.0	-10.0
新潟県	516	476	490	490	0	-7.8	-5.0	-5.0
広島県	808	767	756	763	0	-5.1	-6.4	-5.6
福岡県	1,913	1,670	1,859	1,825	0	-12.7	-2.8	-4.6
全国	44,680	38,996	41,052	40,287	0	-12.7	-8.1	-9.8

出典：総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」再編加工（2020年を除く値は、RESASを使用）

## 2. 東北地方との比較

- 本県は東北地方の中では約3割の規模を有しており、東北地方全体よりも高い変化率で推移している。
- 2016年から2020年にかけては企業数が比較地域全てで増加傾向である。

### 企業数変化率の推移

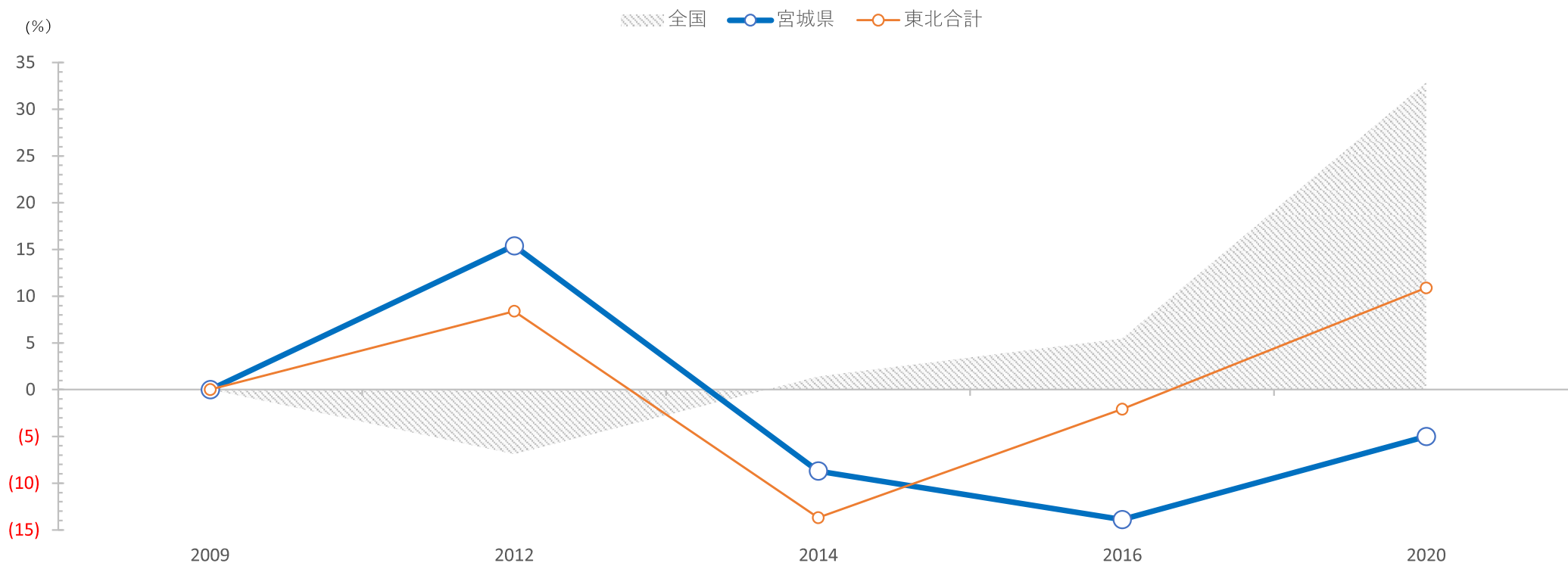


比較地域	実数 (単位: 社)					変化率 (単位: %)				
	2009	2012	2014	2016	2020	2009	2012	2014	2016	2020
宮城県	358	324	363	336	400	0	-9.5	1.4	-6.1	11.7
東北合計	1,096	982	1,019	963	1,139	0	-10.4	-7.0	-12.1	3.9
全国	32,580	28,394	29,983	28,613	39,246	0	-12.8	-8.0	-12.2	20.5

出典：総務省「経済センサス-基礎調査」、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」再編加工（2020年を除く値は、RESASを使用）

- 2009年比において、全国は2014年以降増加傾向が見られるものの、東北地方は2020年にプラス成長となった。
- 本県については、2014年以降マイナスの成長が続いている。
- 東北地方の中では本県は約半数の従業員規模を有している。

### 従業員数変化率の推移



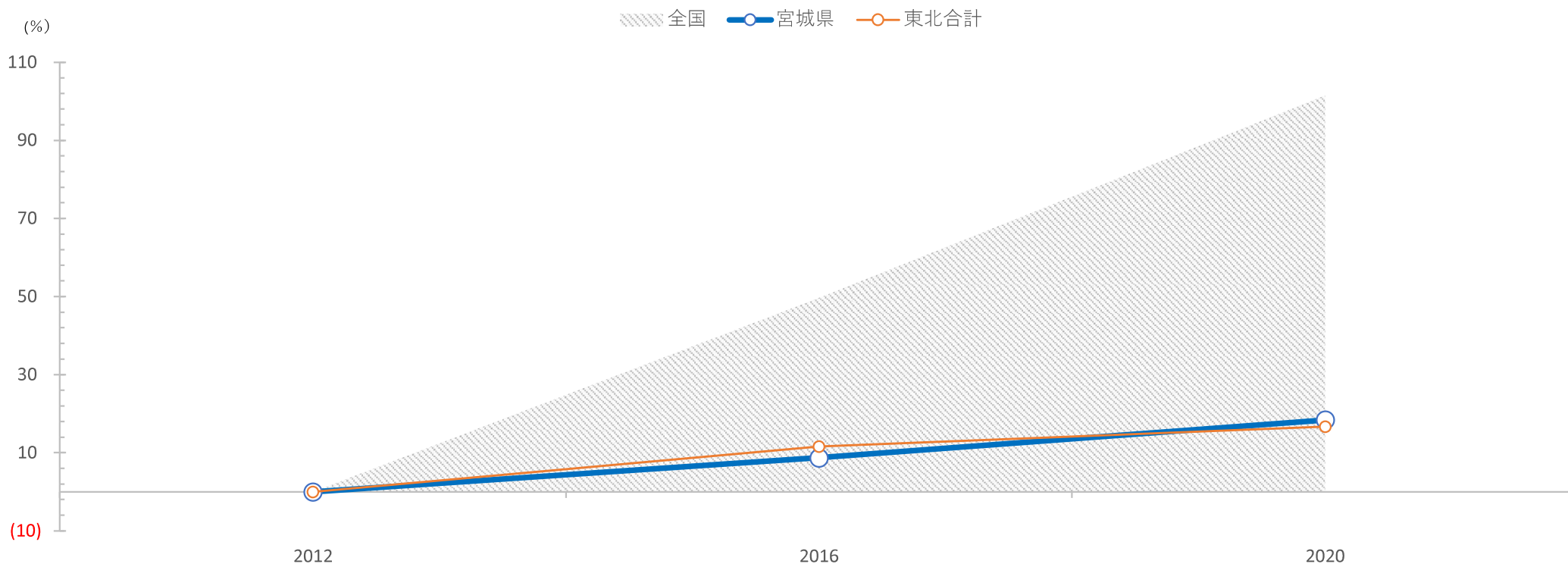
比較地域	実数 (単位:人)					変化率 (単位:%)				
	2009	2012	2014	2016	2020	2009	2012	2014	2016	2020
宮城県	9,534	11,006	8,708	8,205	9,053	0	15.4	-8.7	-13.9	-5.0
東北合計	20,858	22,605	19,509	19,093	21,167	0	8.4	-13.7	-2.1	10.9
全国	1,100,411	1,024,110	1,115,402	1,160,866	1,462,512	0	-6.9	1.4	5.5	32.9

出典：総務省「経済センサスー基礎調査」、総務省・経済産業省「経済センサスー活動調査」再編加工（2020年を除く値は、RESASを使用）



- 2012年比で全国的に増加傾向で推移をしていることが確認できる。
- 東北地方の中では本県は約半数の付加価値額の規模を有している。
- 全国が約2倍の増加傾向であることと比較すると、本県を含め東北地方は横ばいの推移ともいえる。2012年時点で1.7%程度であった構成比は0.9%程度まで下落している。

### 付加価値額変化率の推移

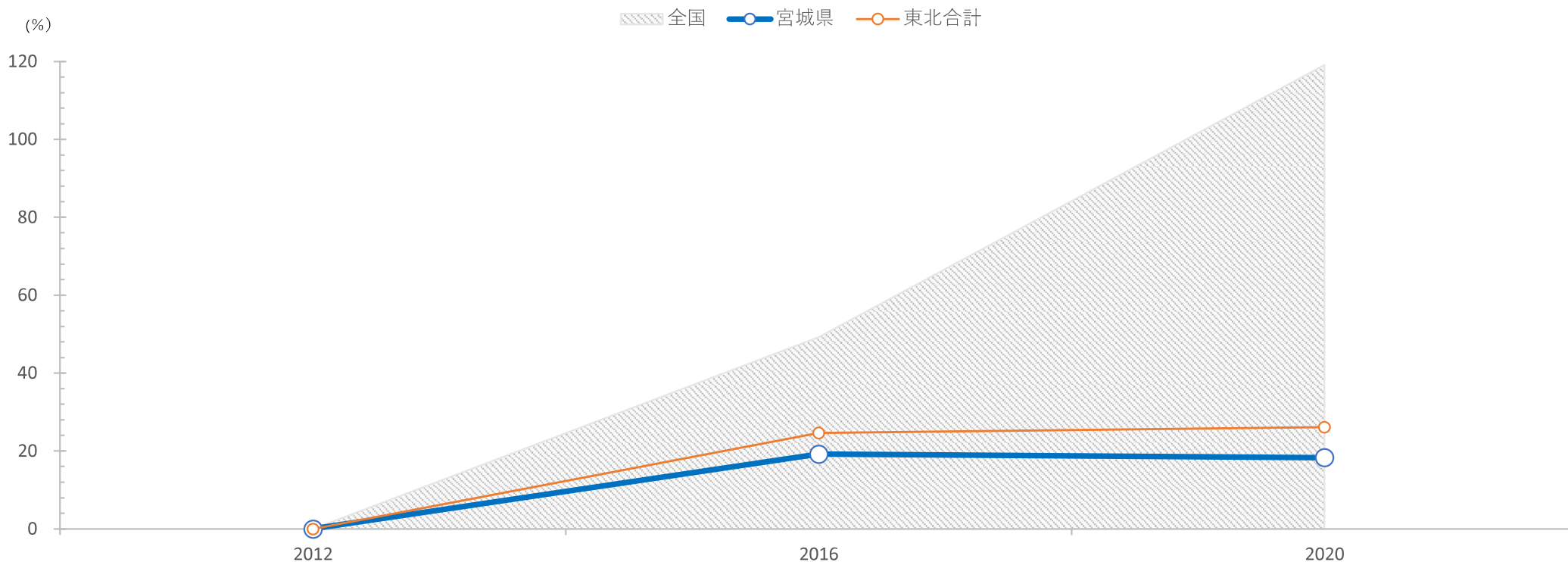


比較地域	実数 (単位: 百万円)			変化率 (単位: %)		
	2012	2016	2020	2012	2016	2020
宮城県	52,775	57,373	62,485	0	8.7	18.4
東北合計	105,201	117,426	122,758	0	11.6	16.7
全国	6,127,075	9,172,045	12,345,882	0	49.7	101.5

出典: 総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」再編加工 (2020年を除く値は、RESASを使用) ※2009年の値はRESASに収録が無い

- 2012年比で全国的は2倍超に売上高が拡大している。
- 本県を含め、東北地方は2016年以降横ばいで推移している。
- 東北地方の中では、本県は約半数の売上高規模を有している。

### 売上高変化率の推移

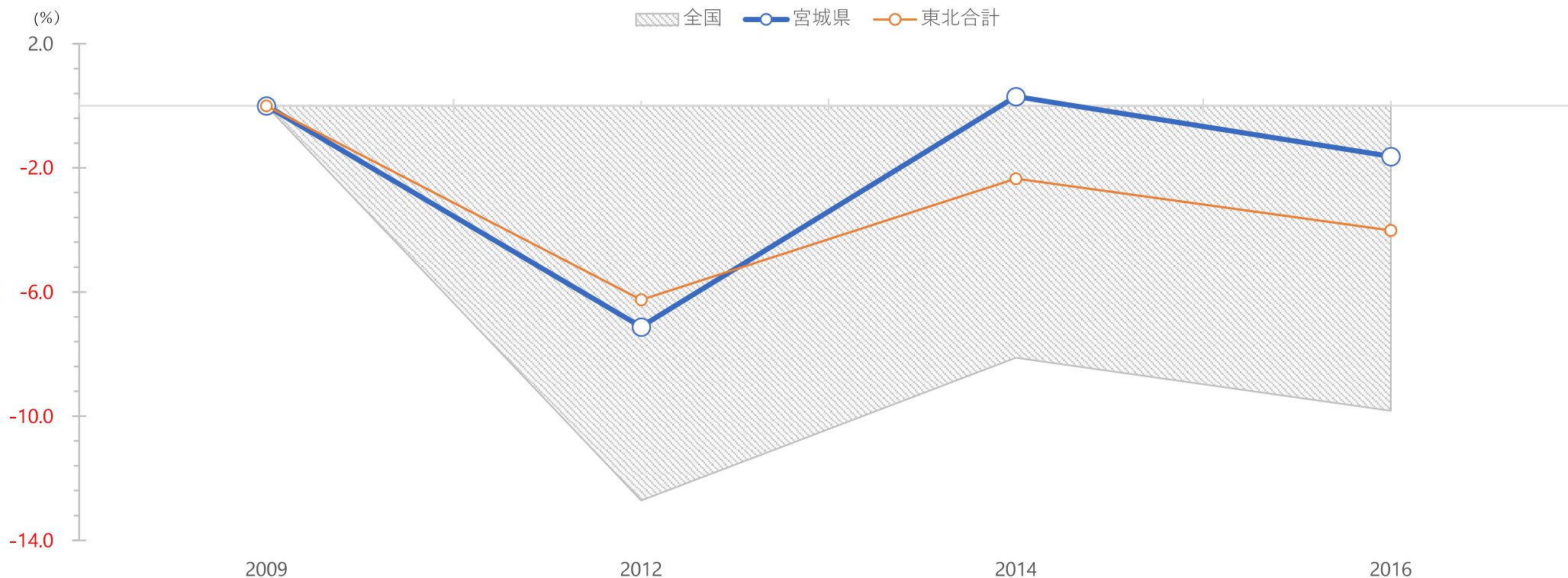


比較地域	実数 (単位: 百万円)			変化率 (単位: %)		
	2012	2016	2020	2012	2016	2020
宮城県	125,657	149,809	148,635	0	19.2	18.3
東北合計	241,842	301,244	304,910	0	24.6	26.1
全国	19,259,371	28,732,140	42,189,438	0	49.2	119.1

出典：総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」再編加工（2020年を除く値は、RESASを使用）※2009年の値はRESASに収録がない

- 全国的に変化率の推移は同様の傾向を示している。
- 東北地方の中では、本県は約40%の事業所数規模を有している。

事業所数変化率の推移



比較地域	実数 (単位:人)				変化率 (単位:%)			
	2009	2012	2014	2016	2009	2012	2014	2016
宮城県	674	626	676	663	0	-7.1	0.3	-1.6
東北合計	1,744	1,635	1,703	1,674	0	-6.3	-2.4	-4.0
全国	44,680	38,996	41,052	40,287	0	-12.7	-8.1	-9.8

出典：総務省「経済センサスー基礎調査」、総務省・経済産業省「経済センサスー活動調査」再編加工（2020年を除く値は、RESASを使用）

## 2. 非情報通信関連産業に関する分析

# 1. IT化推進のターゲットとなる 県内産業（中分類）

本県における主要産業（卸売・小売業）については、「その他の小売業」、「飲食料品小売業」、「機械器具小売業」と続いた。

▽定義

順位合計：各指標のランキング順位を合計した値。

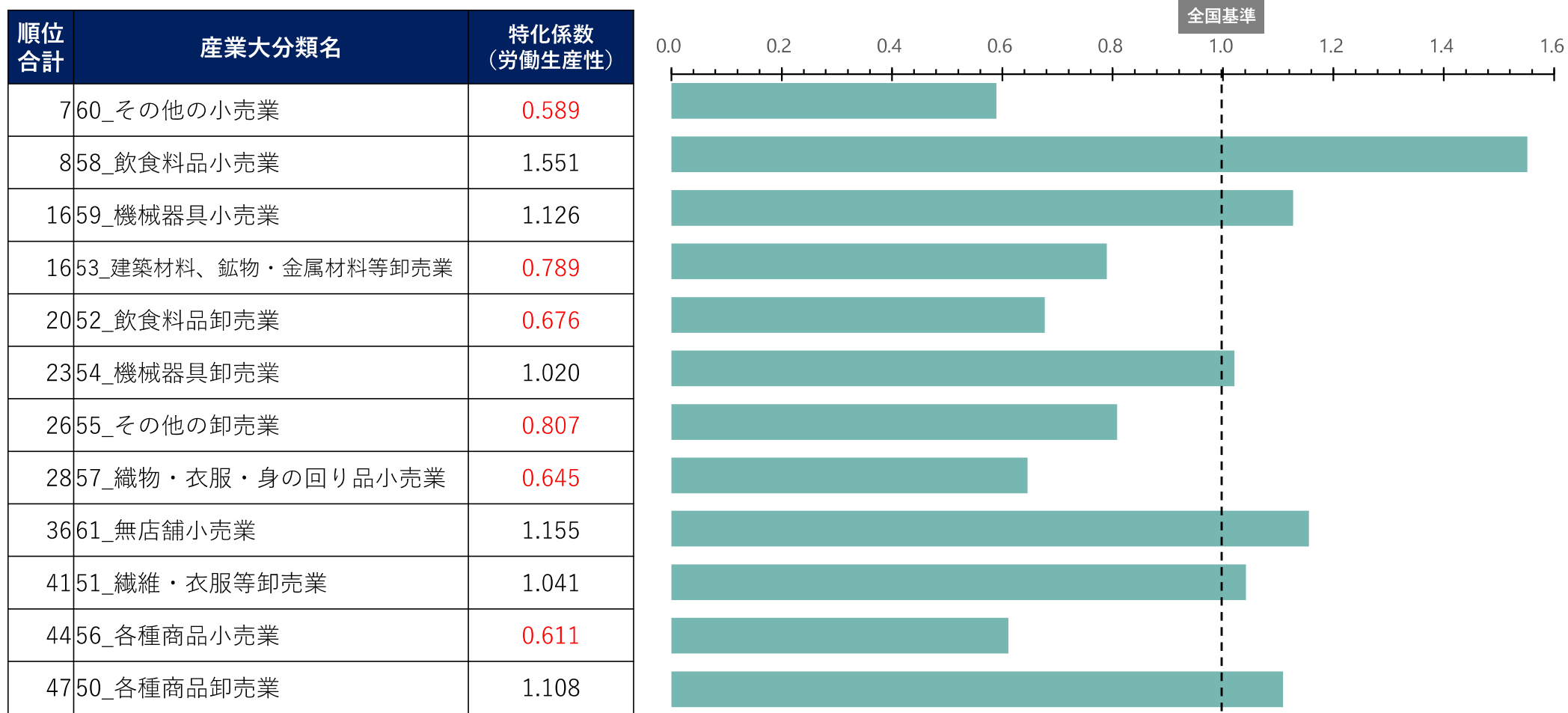
### 本県における主要産業（卸売・小売業） 2020年

企業数				従業員数				合計					
順位	産業中分類名	企業数 (社)	構成比	順位	産業中分類名	従業者数 (人)	構成比	順位	産業中分類名	順位 合計			
1	58_飲食料品小売業	3,204	25.5%	1	58_飲食料品小売業	45,081	28.7%	1	60_その他の小売業	7			
2	60_その他の小売業	3,188	25.4%	2	60_その他の小売業	34,059	21.6%						
3	59_機械器具小売業	1,703	13.6%	3	59_機械器具小売業	20,844	13.2%	2	58_飲食料品小売業	8			
4	57_織物・衣服・身の回り品小売業	856	6.8%	4	53_建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	12,491	7.9%						
5	52_飲食料品卸売業	815	6.5%	5	52_飲食料品卸売業	12,343	7.8%						
売上高				付加価値				3	59_機械器具小売業	16			
順位	産業中分類名	売上高 (百万円)	構成比	順位	産業中分類名	付加価値額 (百万円)	構成比						
1	52_飲食料品卸売業	1,078,722	17.4%	1	60_その他の小売業	132,378	20.5%				4	53_建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	16
2	60_その他の小売業	964,804	15.6%	2	58_飲食料品小売業	119,456	18.5%						
3	53_建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	855,624	13.8%	3	59_機械器具小売業	112,723	17.4%				5	52_飲食料品卸売業	20
4	58_飲食料品小売業	837,852	13.6%	4	54_機械器具卸売業	69,138	10.7%						
5	55_その他の卸売業	753,947	12.2%	5	53_建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	66,144	10.2%						

出典：総務省・経済産業省「経済センサスー活動調査」再編加工

- ・ 本県の卸売・小売業について、順位合計が高い中心的業種順に労働生産性特化係数（※）を算出した。
- ・ 「その他の小売業」は中心的産業であるものの特化係数は低いため、デジタル化による更なる生産性向上を注目しても良いと考えられる。

### 宮城県における主要な卸・小売業（中分類）順での労働生産性特化係数 2020年時点



出典：総務省・経済産業省「経済センサスー活動調査」再編加工

※全国の当該産業の労働生産性の数値を1としたときにある地域の当該産業の労働生産性の数値

本県における主要産業（建設業）については、「総合工事業」、「設備工事業」、「職別工事業（設備工事業を除く）」と続いた。

▽定義

順位合計：各指標のランキング順位を合計した値。

### 本県における主要産業（建設業） 2020年

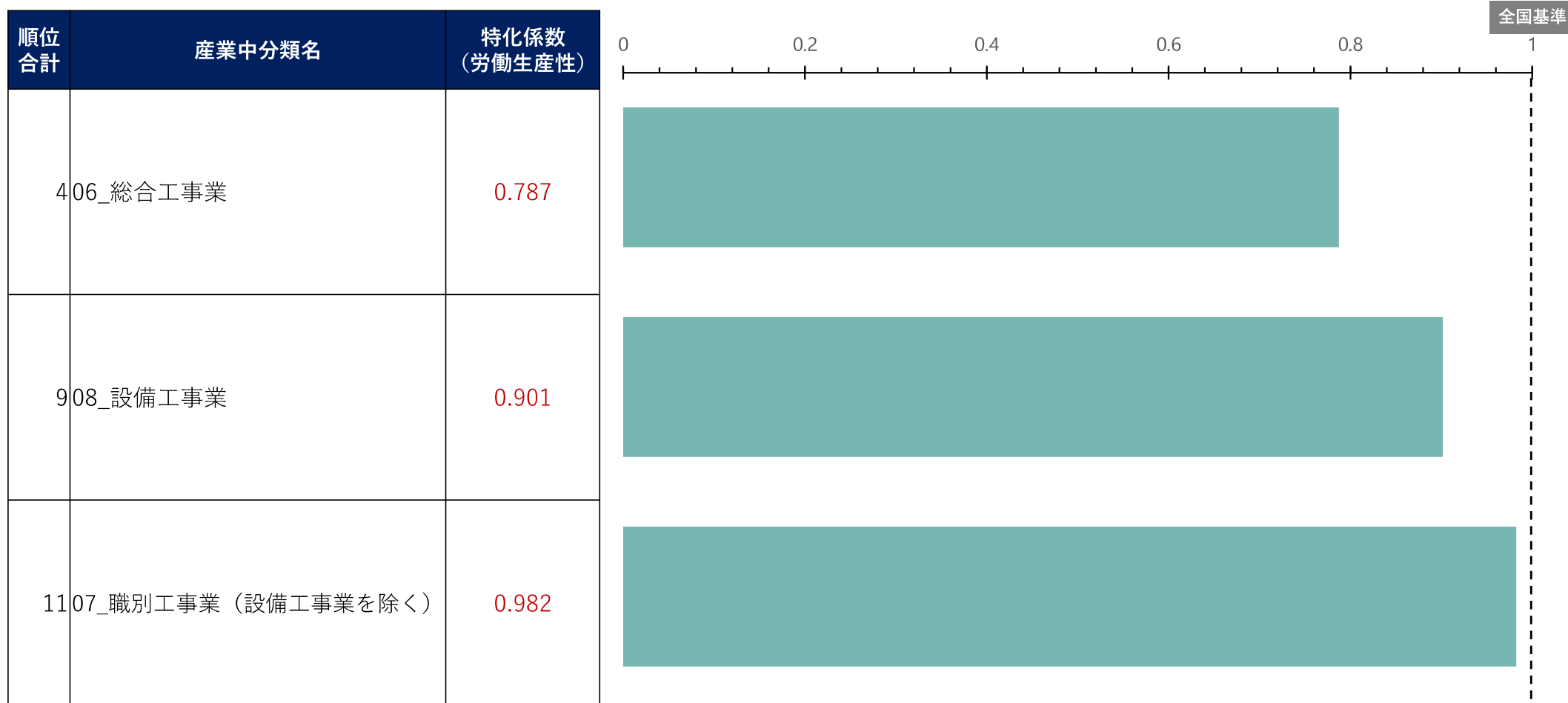
企業数				従業員数				合計		
順位	産業中分類名	企業数 (社)	構成比	順位	産業中分類名	従業者数 (人)	構成比	順位	産業中分類名	順位 合計
1	06_総合工事業	3,489	41.1%	1	06_総合工事業	40,161	45.2%	1	06_総合工事業	4
2	07_職別工事業 (設備工事業を除く)	2,917	34.3%	2	08_設備工事業	30,171	33.9%			
3	08_設備工事業	2,086	24.6%	3	07_職別工事業 (設備工事業を除く)	18,583	20.9%	2	08_設備工事業	9
売上高				付加価値				3	07_職別工事業 (設備工事業を除く)	11
順位	産業中分類名	売上高 (百万円)	構成比	順位	産業中分類名	付加価値額 (百万円)	構成比			
1	06_総合工事業	1,142,464	51.3%	1	06_総合工事業	218,208	44.1%			
2	08_設備工事業	749,592	33.7%	2	08_設備工事業	196,589	39.8%			
3	07_職別工事業 (設備工事業を除く)	334,049	15.0%	3	07_職別工事業 (設備工事業を除く)	79,629	16.1%			

出典：総務省・経済産業省「経済センサスー活動調査」再編加工



- ・ 本県の建設業について、順位合計が高い中心的業種順に労働生産性特化係数（※）を算出した。
- ・ 全て1以下であり分散して付加価値を生み出していることが確認できる。
- ・ 「総合工事業」は中心的産業であるものの最も低く位置しているため、デジタル化による更なる生産性向上を注目しても良いと考えられる。

### 本県における主要な建設業（中分類）順での労働生産性特化係数 2020年時点



出典：総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」再編加工

※全国の当該産業の労働生産性の数値を1としたときにある地域の当該産業の労働生産性の数値

本県における主要産業（製造業）については、「食料品製造業」、「生産用機械器具製造業」、「輸送用機械器具製造業」と続いた。

▽定義

順位合計：各指標のランキング順位を合計した値。

### 本県における主要産業（製造業） 2020年

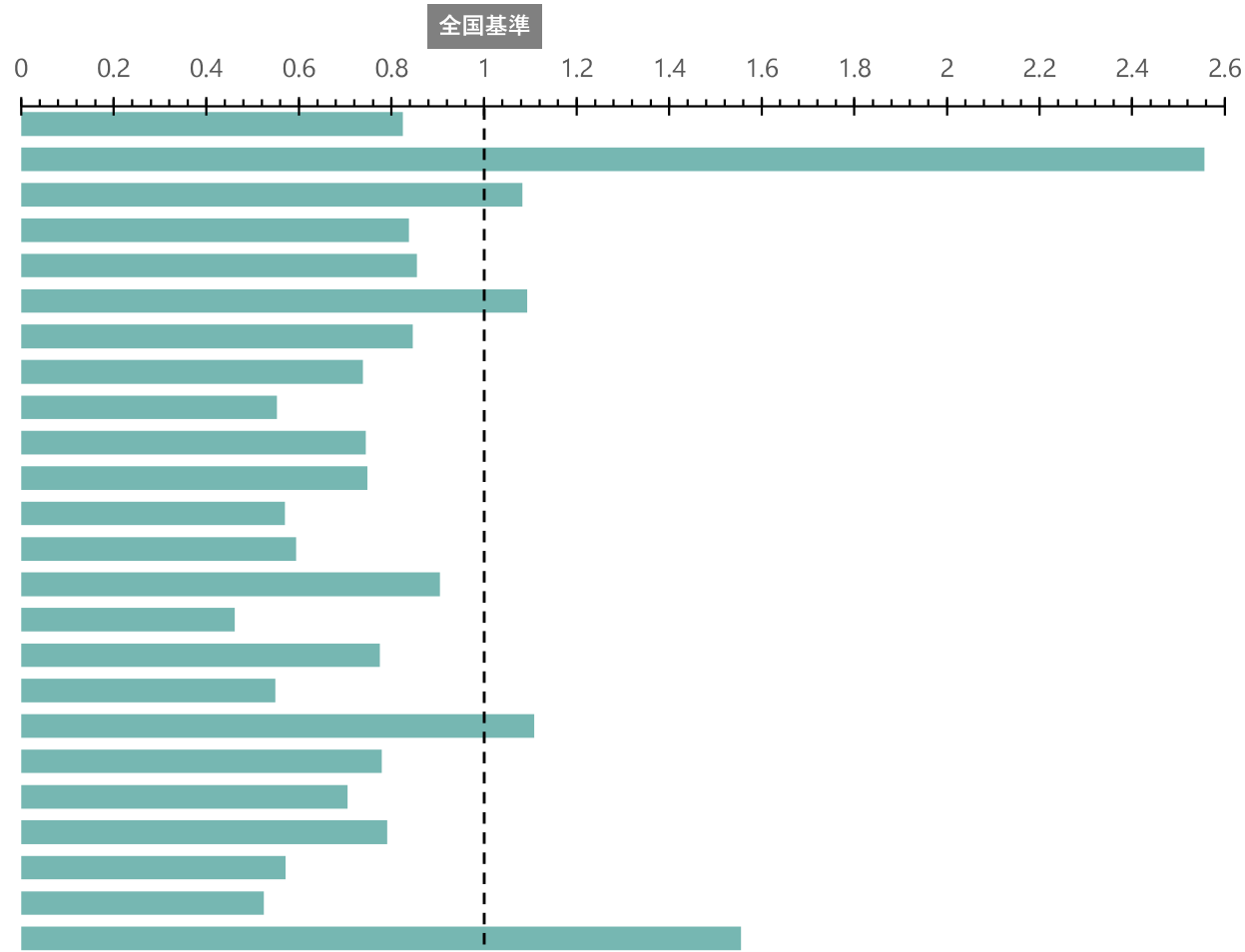
企業数				従業員数				合計					
順位	産業中分類名	企業数 (社)	構成比	順位	産業中分類名	従業者数 (人)	構成比	順位	産業中分類名	順位 合計			
1	09_食料品製造業	794	21.2%	1	09_食料品製造業	22,525	24.7%	1	09_食料品製造業	7			
2	24_金属製品製造業	392	10.5%	2	31_輸送用機械器具製造業	11,840	13.0%						
3	32_その他の製造業	374	10.0%	3	29_電気機械器具製造業	9,175	10.1%	2	26_生産用機械器具製造業	15			
4	15_印刷・同関連業	320	8.6%	4	24_金属製品製造業	7,216	7.9%						
5	26_生産用機械器具製造業	252	6.7%	5	28_電子部品・デバイス・電子回路製造業	5,635	6.2%						
売上高				付加価値				3	31_輸送用機械器具製造業	16			
順位	産業大分類名	売上高 (百万円)	構成比	順位	産業中分類名	付加価値額 (百万円)	構成比						
1	31_輸送用機械器具製造業	905,585	28.4%	1	26_生産用機械器具製造業	88,228	16.7%				4	24_金属製品製造業	19
2	09_食料品製造業	506,400	15.9%	2	31_輸送用機械器具製造業	82,257	15.6%						
3	26_生産用機械器具製造業	449,375	14.1%	3	09_食料品製造業	78,662	14.9%						
4	29_電気機械器具製造業	335,399	10.5%	4	29_電気機械器具製造業	55,626	10.5%						
5	21_窯業・土石製品製造業	135,864	4.3%	5	28_電子部品・デバイス・電子回路製造業	37,908	7.2%	5	29_電気機械器具製造業	20			

出典：総務省・経済産業省「経済センサスー活動調査」再編加工

- ・本県の製造業について、順位合計が高い中心的業種順に労働生産性特化係数（※）を算出した。
- ・「食料品製造業」は中心的産業であるものの特化係数は低いため、デジタル化による更なる生産性向上を注目しても良いと考えられる。

### 本県における主要な製造業（中分類）順での労働生産性特化係数 2020年時点

順位合計	産業中分類名	特化係数 (労働生産性)
7	09_食料品製造業	0.824
13	26_生産用機械器具製造業	2.555
18	31_輸送用機械器具製造業	1.082
19	24_金属製品製造業	0.837
20	29_電気機械器具製造業	0.855
27	21_窯業・土石製品製造業	1.093
29	28_電子部品・デバイス・電子回路製造業	0.845
32	15_印刷・同関連業	0.738
44	32_その他の製造業	0.552
46	18_プラスチック製品製造業（別掲を除く）	0.744
52	30_情報通信機械器具製造業	0.748
53	10_飲料・たばこ・飼料製造業	0.570
57	11_繊維工業	0.593
58	12_木材・木製品製造業（家具を除く）	0.905
59	27_業務用機械器具製造業	0.461
60	25_はん用機械器具製造業	0.775
61	16_化学工業	0.549
61	23_非鉄金属製造業	1.108
71	19_ゴム製品製造業	0.778
73	13_家具・装備品製造業	0.704
76	22_鉄鋼業	0.790
77	14_パルプ・紙・紙加工品製造業	0.571
92	17_石油製品・石炭製品製造業	0.524
95	20_なめし革・同製品・毛皮製造業	1.555



出典：総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」再編加工

※全国の当該産業の労働生産性の数値を1としたときにある地域の当該産業の労働生産性の数値